



ふゆやすみに おすすめの本



2013年12月 和光市図書館

和光市図書館の職員が選んだ「冬休みに読んでほしい本」を紹介します。

幼児むけ しょうがく1, 2年むけ, 3, 4年むけ, 5, 6年むけ, 中学生向けです。

ぜひ読んでみてください。



幼児むけ

『ふくろうくん』

アーノルド ローベル・作 三木 卓・訳 文化出版局 1976年発行 分類 E-キ

ゆきの ふる とても さむいひ、ふくろうが あったかい だんろの そばに いると、げんかんで おおきな おとが しました。ドアを あけて みると だれも いません。ただ ゆきと かぜだけ。ふくろうは この ゆきと かぜの 「ふゆくん」を かわいそうに おもって へやの なかに いれて あげました。ところが、「ふゆくん」は すごい いきおいで はいってきて だんろの ひを けてして しまいました。ふくろうは 「きみは ぼくの おきゃくさまだろ そんなこと するもんじゃないよ」と さげびました。

ふくろうくんの みじかい おはなしが 5つ はいっています。

『ピッキーとポッキーのはいくえほん おしょうがつのまき』

あらしやま こうざぶろう・ぶん あんざい みずまる・え 福音館書店 2013年発行
分類 E-71

おしょうがつ、うさぎの ピッキーと ポッキーは やぎせんせいに、「はいく」の つくりかたを おしえて もらいました。「はいく」というのは とっても みじかい しのこと です。こうえんに いて みんなで 「はいく」を つくりました。

『しんねんは なにかいいこと ありそうだ』

『おしょうがつ ずっとつづけば いいのにな』

どうぶつたちの たのしい 「はいく」が たくさん のっています。



小学校1、2年生むけ

『おじいさんとクリスマスのほし』

つるみ ゆき・^え ^{ぶん} 絵と文 至光社 2001年発行 ^{ぶんるい} 分類 E-71

おじいさんは もりの おくで どうぶつたちと くらしています。 あるひ うちへ かえる とちゅう おじいさんは でんせんに からまっている しろい ものを みつけます。 なんと それは ほしの かけら でした。 だんだんと げんきが なくなっていく ほしの ために おじいさんたちは のこりの ほしの かけらを ひっして さがしますが なかなか みつかりません。 クリスマスが ちかづいた あるひ・・・。

『クリスマスのうさぎぼうや』

アンドレ ダーハン・^{さく} ^{いしづ} 作 石津ちひろ・^{やく} ^{しょうがくかん} 訳 小学館 1999年発行 ^{ぶんるい} 分類 E

そらの うえで ちいさな うさぎぼうやは ひとりぼっち。 ともだちが ほしくて おうまさんぐもや かみなりぐもさんに ともだちに なってほしいと おねがいしますが ことわられて しまいます。 でも ともだちが ほしいなら サンタさんに あいに いけば いいと おしえて もらいました。 うさぎぼうやは サンタさんに あって ともだちを みつける ことが できるのでしょうか。



小学校3、4年生むけ

『おひさまのワイン』

^{こもり} ^{かおり} ^{さく} ^{こばやし} 小森 香折・作 小林 ゆき子・^え ^{がっけん} 絵 学研 2009年発行 ^{ぶんるい} 分類 913

ノルトランドのおひさまは、白い月のように弱よわしく、3時を過ぎればしずんでしまいます。だからノルトランドのクリスマスのひかりは、まばゆくてとってもきれい。

クリスマス市ではとくべつな^い ^{みせ} ^{おとな} お店がならびます。そこで大人たちは、ほかほかの^{あか} ^{たの} 赤いワインで心もからだもあたたまり、シェリーとリンドはまだ子どもなので、そのにおいを楽しみます。ワインのお店^{みせ} はたくさんありますが、ゾンネおばさんのお店^{みせ} はいつもおおぜいの^{ひと} 人でにぎわっています。しかし、今年^{ことし} はゾンネおばさんのお店^{みせ} が見あたりません。ゾンネおばさんのお店^{みせ} があるいつもの^{ばしょ} ^{あお} ^う 場所では、青いワインが売っていて…いったいどんなワインなのでしょう。

北^{きた}のはての^{くに} 国の^{たの} クリスマスマジックファンタジーを楽しんでください。



『やすしのすしや』

あらい さく おおば けんや え ぶんけんしゅつばん ねんはっこう ぶんるい
新井 けいこ・作 大庭 賢哉・絵 文研出版 2010年発行 分類 913

みなさんはお寿司は好きですか？ヤスシは回転寿司が大好きで、この町いちばんの人気
の回転寿司屋「ハッピー寿司」に行きたいのに、おじいちゃんはいつも昔ながらの「桜
寿司」に行きたがります。お母さんがおでかけの今日、お父さんと弟とヤスシは「ハッ
ピー寿司」に食べに行きました。おじいちゃん是一緒に行かないというので3人で。おう
ちに帰ると、おじいちゃんが床にすわり込んでいて…。

お寿司が、ヤスシやおじいちゃんを笑顔にしてくれます。読んだあと、みなさんのこ
ろもほっこりさせてくれる作品です。

『心をそだてる はじめての落語101』

こうだんしゃ ねんはっこう ぶんるい
講談社 2008年発行 分類 913

「ほんとうにももから生まれたら、くだもの屋は赤ん坊だらけになっちゃうもの。」
(「桃太郎」より)「桃太郎」のおはなしは、本当はもっと深い意味があるようです。
落語は思わずクスッと笑ってしまうおはなしばかり。見開きたった2、3ページの落語
が、たくさん集まった一冊です。絵が面白そうなページを読むのも楽しいですね。
有名なおはなしもあるので、ぜひお父さんお母さんとも一緒に楽しんでください。

小学校5、6年生向け



『ウェイサイド・スクールはきょうもへんてこ』

ルイス サッカー・作 の 水生・訳 きたむら さとし・絵 かいせいしゃ ねんはっこう
分類 933 サ 偕成社 2010年発行

本当は平屋建てで、三十の教室が横一列にずらりとならぶはずだったウェイサイド・ス
クール。だけど、どういう手ちがいからなのか、ひとつの階に一教室の、三十階建ての学校
になってしまった。活躍するのは最上階のクラスのみ。校庭に遊びに行くのも、食堂
にごはんを食べに行くのも、長い長い階段をのぼりおりしなければいけないから、さあ
大変！でもね、うれしいこともあるんだ。垂直に建ったおかげで、校庭がぐーんとひろく
なったからね。

クラス一人ひとりが主人公になったお話が約三十編描かれています。一つ一つが10ペ
ージ以内の短いお話です。

『ムーミン谷の冬』

トーベ ヤンソン・作/絵 やまむろ しずか やく こうだんしゃ ねんはっこう ぶんるい
山室 静・訳 講談社 1990年発行 分類 949 ヤ

お日さまがいなくなってしまった寒くて長い冬。雪にうもれたムーミン谷は、青白い月の光にてらされて、ひっそりと冬眠中。

冬眠中に目がさめてしまったムーミンは、はじめて冬の世界を知ります。冬の川はよどんでいて、木は一枚も葉っぱがなく、ムーミンの知る景色とはぜんぜんちがいます。「ぼくがねむっているあいだに、なにもかも死んでしまったんだ。」でもね、冬には冬のいきものが……。



中学生向け

『SANTA!』

RUFUS BUTLER SEDER ・作 Workman 2013年発行 分類 F/E

ページを開くと、絵本の中のサンタが踊りだす！洋書の仕掛け絵本です。サンタの動きを楽しみながら、英語の勉強もできてしまうかも！

『34丁目の奇跡』

ヴァレンタイン デイヴィス・著 あすなろ書房 2002年発行 分類 一般 933デ

ニューヨーク・マンハッタンにある、百貨店のおもちゃ売り場にサンタとして一人の老人が雇われた。彼の名前はクリス・クリングル、子どもたちに大人気となった彼の風貌はサンタにそっくりだった。クリスマスにおこった奇跡とは……？

心あたたまるお話です。

『長い冬』

ローラ インガルス ワイルダー・著 岩波書店 2000年発行 分類 933ワ

大草原の小さな町を、長く厳しい冬がおそう。ローラ達家族は、けんめいに助け合いながら、力強く生き抜いていく。アメリカ開拓期の人々の生活を描いた作品です。読み終わった後、長い長い冬から開放された喜びを、味わえるお話です。



読みたい本が貸出中のときは予約できます。

くわしくは図書館のカウンターの人に聞いてください。